



CN-HDS950MD



# Panasonic®

## 取扱説明書

準備・基本編

準備・確認

7V型ワイドVGAインダッシュTV/MD AVシステム  
DVD/CD内蔵HDDカーナビステーション

品番 **CN-HDS950MD**

7V型ワイドVGAオンダッシュTV  
DVD/CD内蔵HDDカーナビステーション

品番 **CN-HDS900D**



ナビゲーションの基本操作

ご使用前に、本書の「安全上のご注意」と「使用上のお願い」を必ずお読みください。

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ」は、お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りになり、必ずユーザー登録をしてください。

本保証書は、ユーザー登録をしていただいたあとに、発行させていただきます。

説明書と仮保証書/本保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、仮保証書/本保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ 別添付



AV機能の  
基本操作

必要なときに

# はじめに (取扱説明書の構成)

本書と別冊の「ナビ編」と「AV編」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

## はじめにお読みください。

### 準備・基本編

準備から基本操作までとナビゲーションとAV機能の使いかたをかんたんに説明しています。

### ナビゲーション操作編 (ナビ編)

ナビゲーションの操作方法  
SDメモリーカードを使う

### オーディオ・ビジュアル操作編 (AV編)

テレビを見る                      ラジオを聞く<sup>2</sup>  
DVD/CD/MDの再生<sup>1</sup>              HDD MUSICの再生  
動画/静止画データの再生  
リアエンターテイメントシステム

1 : MD再生機能は、CN-HDS950MDのみ  
2 : CN-HDS900Dの場合は、別売のAVマスターユニット (CA-TA900D)が必要です。

### 取付説明書

取り付けかた  
配線のしかた  
取り付け・配線の確認

安全のため、取り付けと配線は、専門技術者に依頼してください。

# もくじ

## 準備・確認

## ナビゲーション

詳しくは、「ナビ編」をご覧ください。

## AV機能

詳しくは、「AV編」をご覧ください。

## 必要なときに

安全上のご注意	4
使用上のお願い	10
主な特長 (上手に使って快適なドライブを)	11
各部のなまえとはたらき	16
準備・確認	19

### 地図の見かたと操作を覚えよう

現在地画面/地図モード画面 (26)	種類を切り替えるには (31)
動かすには (28)	傾けるには (32)
縮尺を切り替えるには (29)	回転させるには (33)
向きを切り替えるには	2つの地図を一度に見るには (34)
(ノースアップ/ヘディングアップ) (30)	

### 地図の紹介

地図の紹介	36
メニュー画面の操作を覚えよう	40
サブメニューの操作を覚えよう	42
行き先までのルートを作るには	44
行き先を探す (代表例)	46
自宅へ帰る	48
走行中の案内について	50

### AV (オーディオ・ビジュアル) 機能の基本操作

ディスク (DVD/CD/VCD) を入れる (51)
MD を入れる (CN-HDS950MDのみ) (51)
ソース (音源) を切り替える (52)
ナビ画面を表示したままソースを切り替える (53)

文字入力のしかた	54
故障かな!?	56
再生できるディスクについて	68
データ作成時の留意点	70
Gracenoteについて	73
本機のお手入れ	75
ディスク・SDメモリーカードの取り扱い	76
デジタル放送の対応について	78
仕様	80
保証とアフターサービス	82

準備・確認

ナビゲーションの基本操作

AV機能の基本操作

必要なときに

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



## 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



## 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



## 警告

### 取り付けに関するご注意

#### 運転や視界の妨げになる場所に絶対に取り付けない



禁止

前方・後方の視界の妨げになる場所、運転に支障をきたす場所(シフトレバーやブレーキペダル付近など)への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。



禁止

#### 取り付け・配線等に、保安部品を絶対に使わない

保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。



## 警告

### 取り付けに関するご注意

#### DC12Vアース車で使用する



本機はDC12Vアース車専用です。DC24V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。

#### 分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

#### 必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に依頼してください。

#### 配線・取り付け作業中は、 バッテリーの端子を必ずはずす



バッテリーの端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

#### コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

#### 車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災や事故の原因になります。

#### エアバッグのカバー部分や作動の妨げになる場所に、絶対に取り付けない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

準備・確認

安全上の注意

## 警告

### 取り付けに関するご注意

#### 指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

#### 安全のため、必ずサイドブレーキコードを接続して使用する



説明に従って正しく配線しないと、安全機能が働かなくなり、交通事故の原因になります。

#### はずれたり・落下しないように、しっかり取り付ける



ねじがゆるんでいたり、接着が弱いと、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

スタンドは、テープだけでは強い保持力が得られません。必ず、付属のタッピンねじでしっかりと固定してください。  
(CN-HDS900D)

#### 指定のスタンドを使用する



指定以外のスタンドや改造したスタンドを使用すると取り付けが不十分となり、落下などによるけがや交通事故の原因になります。  
(CN-HDS900D)

#### ねじなどの小物部品類は、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談してください。

## 警告

### ご使用に関するご注意

#### 運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。  
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

#### 実際の交通規制に従って走行する



ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがの原因になります。

#### 故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障（画像が映らない・音が出ないなど）や異常（異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど）が起こった場合は、ただちに使用を中止し、電源を切り、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に相談してください。  
そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

#### リモコンを放置しない



禁止

運転中に足下へ転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

#### 雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグに触らない



接触禁止

感電の原因になります。

#### SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談してください。

#### MP3ファイル以外のファイルに、拡張子「MP3」を付けない



禁止

MP3ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出て、耳に障害を与えたり、スピーカーなどを破損する原因になります。

## ⚠ 注意

### 取り付けに関するご注意

#### 配線・取り付けは、 専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

#### 必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

#### 本機の通風孔や放熱板をふさがない



内部に熱がこもり、発火や故障の原因になることがあります。

禁止

#### フィルムアンテナは取付許容範囲内に取り付ける



取付許容範囲は、国土交通省により保安基準に定められています。

#### コードを破損しない



禁止

断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。車体やねじ・可動部(シートレールなど)への挟み込みで破損しないように引き回す。傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

#### アンテナは、はがれないように しっかり取り付ける



取り付け部の接着が弱いと、走行中にはがれて、事故の原因になります。ときどき点検してください。

#### 振動の多いところや不安定な 場所に取り付けない



禁止

傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

## ⚠ 注意

### ご使用に関するご注意

#### 水のかかる場所、湿気やほこりの 多い場所で使用しない



禁止

発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

#### 機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良の原因になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

#### 可動部やディスク挿入口に 手・指を入れない



手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特に乳幼児にご注意ください。

#### 適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

#### 電池は正しく使う

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。



禁止

指定の電池以外は使用しない。新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない。充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。(窓を閉めきった車や車のトランクの中、直射日光のあたるところ、ヒーターの近くなど)



⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れる。使いきった電池は、すぐに交換する。リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。(ポリ袋に入れる、テープなどを巻く)

#### 電池を廃棄する場合は

地方自治体の条例などに従って処理してください。

#### 電池の液もれが発生した場合の処置について

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。もれた液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。万一、目に入ったときは、こすらずにすぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

# 使用上のお願い

## 車載用以外には使用しないでください。

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

## エンジンをかけて使用してください。

エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。

## 衝撃を与えないでください。

本機を落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障の原因になります。

## 他の機器と接続する場合は...

接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

## 携帯電話を使用する場合は...

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離して使用してください。

## 液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイは傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。

ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。

液晶ディスプレイの表面の汚れなどを拭き取る場合は、付属のクリーニングクロスを使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いてください。

液晶ディスプレイを保護するため、本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。

低温になると、映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。

また、映像の動きに違和感が出たり、画質が劣化したりすることがあります。

(使用可能温度：0 ~ 40 )

冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、水蒸気で液晶ディスプレイの内側がくもったり、露(水滴)が生じて、正しく動作しないことがあります。無理に使用せずに、本機を約1時間ほど放置してからご使用してください。

## 免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。

商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。

他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報(登録ポイントの住所や電話番号など)の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。

当社は一切の責任を負いかねます。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、ハードディスク内の地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、本製品の故障などにより、録音されなかった場合、および、録音されていたデータが変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

大切な情報(登録ポイントなど)は、万一に備えて、SDメモリーカード(別売)に保存したり、メモなどをとっておくことをお奨めします。

(ナビ編：「SDメモリーカードを使う」)

## 著作権について

音楽・静止画・動画などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないで複製(録音・録画)、配付、配信することは著作権法で禁止されています。

# 主な特長(上手に使って快適なドライブを)

## 本機の特長

### 見やすさ重視の7V型高精細ワイドVGAモニター

小さな文字や細かい線もくっきり見やすい地図表示

### 大容量のHDDカーナビステーション

各種オーディオに対応しつつ、ナビゲーションの先進性とカーエンターテインメントを両立させるための大容量30 GBのHDDを搭載。

30 GBのうち最大約12 GBの容量をEntertainment Bank (エンタメバンク)に活用でき、音楽データや動画/静止画データを保存して再生できます。

### いろんなデジタル機器のデータを受け取るSD Link

DVDレコーダー、デジタルカメラ、携帯電話などの動画/静止画、またはパソコンなどでエンコードされた音楽データなどを別売のSDメモリーカードを介して再生できます。

音楽データは、HDDに保存しないと再生できません。

準備・確認

主な特長(上手に使うための快適なドライブを)

## タッチパネルでかんたん操作

画面上の**タッチキー**に**タッチする**だけで、**操作**できます。  
(軽く触れる)

液晶ディスプレイは、傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。

ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。



本書では、タッチキー操作と本体部のボタン操作を中心に説明しています。リモコン操作は、タッチキー操作と異なるときに、記載しています。

# 主な特長 (上手に使って快適なドライブを)

## AV (オーディオ・ビジュアル) 再生機能

### CN-HDS950MD

- ラジオを聞く (FM/AM)
- テレビを見る
- MD再生
- DVD/VCD再生
- CD/CD-R・RW再生
- 音楽CDデータをHDDに録音 (CDダイレクト録音)
- SDメモリーカード対応



### CN-HDS900D

- ラジオを聞く (FM/AM)  
別売のAVマスターユニット (CA-TA900D)が必要です。
- テレビを見る
- DVD/VCD再生
- CD/CD-R・RW再生
- 音楽CDデータをHDDに録音 (CDダイレクト録音)
- SDメモリーカード対応



## CDダイレクト録音

音楽CDを再生するだけで、自動的に再生中の曲をハードディスクに録音し、再生できます。(1曲約5 MBとして約2400曲)



再生している曲を録音中。  
録音中は、**REC**が表示されます。



AV機能 (**HDD MUSIC**) を選んで、ハードディスクに録音された音楽を聞くことができます。

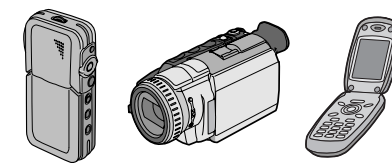
## SDメモリーカードを使って

音楽 (MP3) や静止画 (JPEG)、動画 (MPEG4) を車内で楽しむことができます。

DVDレコーダー(DIGA)を使って

SDマルチカメラ(D-snap)  
デジタルビデオカメラ(DIGICAM)  
カメラ付き携帯電話を使って

パソコンを使って



録画した動画データ  
録画した静止画データ

撮影した動画データ  
撮影した静止画データ

エンコードした  
音楽データ(MP3)  
弊社ダウンロードサイト  
からダウンロードした、  
企業ランドマーク更新  
データなど



SDメモリーカードに保存し、  
本機に挿入する。

詳しい操作については、ナビ編/AV編を  
ご覧ください。

準備・確認

主な特長 (上手に使って快適なドライブを)



# 主な特長 (上手に使って快適なドライブを)

## 見やすい地図表示とかんたん操作

### 豊富な検索メニュー

多種多彩なジャンル検索やハイブリッド検索による候補の絞込みが可能です。



### かんたん操作メニュー

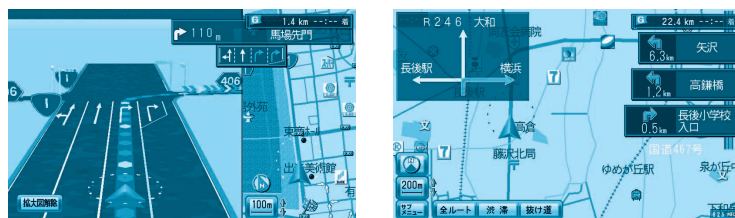
目にも見やすくタッチ操作もやりやすい、大きなメニューアイコンで、かんたん操作を実現しました。



### 親切・丁寧な案内

分岐交差点で車線案内をわかりやすく表示します。

方面と進行方向を実際の看板と同じデザインで表示します。



(3Dレーンガイド)

(一般道方面看板表示)

都市高速の入口をリアルな3D拡大図でわかりやすく表示します。

高速道路や主要有料道路の分岐や出口を看板表示と3D拡大図で表示します。



(3Dハイウェイ入口案内)

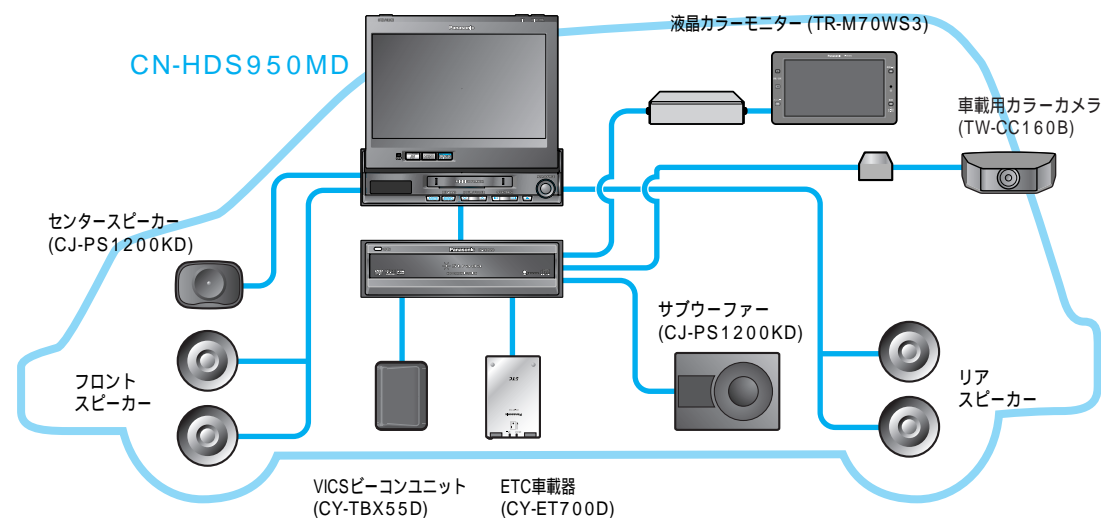
(3Dハイウェイ分岐案内)

### ボイスコントロール

ナビ機能とAV機能を声でも操作ができます。

## 別売品との組み合わせでシステムアップ (CN-HDS950MD)

ETC車載器やVICsビーコンユニットまたは車載用カラーカメラを接続できます。パワード・サブウーファー/センタースピーカーキットを接続するだけで、5.1chサラウンドを楽しめます。

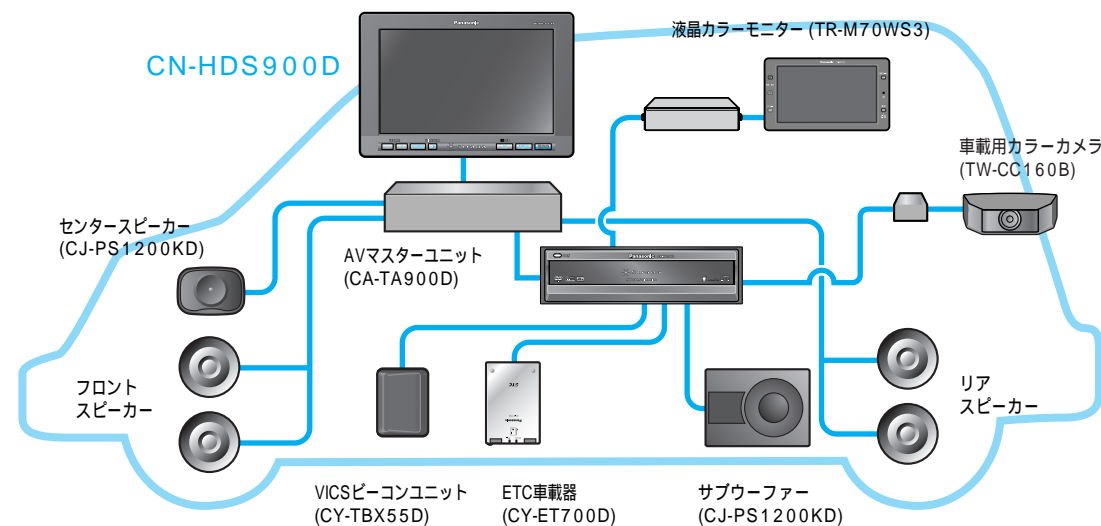


準備・確認

主な特長 (上手に使って快適なドライブを)

## 別売品との組み合わせでシステムアップ (CN-HDS900D)

ETC車載器やVICsビーコンユニットまたは車載用カラーカメラを接続できます。AVマスターユニットとパワード・サブウーファー/センタースピーカーキットを接続すると、5.1chサラウンドを楽しめます。



# 各部のなまえとはたらき

CN-HDS950MD

**OPEN/CLOSE** モニターを立ち上げる/収納する。

**TILT** モニターの角度を調整する。モニターを一時的に倒す。

**VOICE CTRL** ボイスコントロールを起動する。

**AV** ナビゲーション画面とAV画面を切り替える。モニターON/OFF。

**MENU** メニュー画面を表示する。

**現在地** 自車位置(現在地)を表示する。

**MD挿入口** MDを取り出す。

**PUSH SOURCE VOL.** 回して、音量を調整する。押して、音源(ソース)を選ぶ。

**SEEK/TRACK** 周波数/曲を選ぶ。

**ALBUM/FOLDER** アルバム/フォルダを選ぶ。放送局を自動で探し、記憶させる。

**REP-RAND BAND** バンド(FM/AM)を選ぶ。繰り返し聞く。(REPEAT) 順不同に聞く。(RANDOM)

**MUTE** 一時的に音量を下げる。(ミュート/アッテネータ)

ディスクを取り出す。 ディスク(DVD/CD/CD-R・RW)挿入口

押してフタを開ける

SDメモリーカード挿入口

CN-HDS900D

準備・確認

各部のなまえとはたらき

**AV** ナビゲーション画面とAV画面を切り替える。モニターON/OFF。

**MENU** メニュー画面を表示する。

**現在地** 自車位置(現在地)を表示する。

**VOICE CTRL** ボイスコントロールを起動する。

**SOURCE** 音源(ソース)を選ぶ。

**VOLUME** 音量を調整する。

ディスクを取り出す。 ディスク(DVD/CD/CD-R・RW)挿入口

押してフタを開ける

SDメモリーカード挿入口

# 各部のなまえとはたらき

## リモコン

ナビ/AV切り替えスイッチ  
リモコン操作をナビゲーション用とAV用に切り替える。

NAVI AV

ナビゲーションを操作するときは「NAVI」側に切り替えてください。

リモコン送信部  
リモコン受光部に向けて操作する。

ジョイスティック/決定  
地図をスクロールする。項目を選ぶ、決定する。サブメニューを表示する。

行き先/MENU  
メニュー画面を表示する。

現在地  
自転車位置(現在地)を表示する。

3Dキー  
地図を傾ける。地図を回転させる。

ビュー  
地図の種類を切り替える。

操作画面  
2画面時、操作する画面に切り替える。

ボイスコントロール  
VOICE CTRL  
ボイスコントロールを起動する。

戻る  
ひとつ前の状態に戻す。拡大図を消去/再表示する。

広域/詳細  
地図の縮尺を切り替える。

SOURCE  
音源(ソース)を切り替える。

AV  
「ナビ画面」と「AV画面」を切り替える。

二画面  
1画面/2画面を切り替える。

スライドカバーを開くと...

抜け道/文字  
抜け道探索する。文字の入力モードを切り替える。

VICS/クリア  
VICS情報を表示する。文字入力時、文字を削除する。

10キー(0~9)  
数字や文字を入力する。

ダイレクト(▶)  
ワンタッチ探索地点リストを表示する。

電話番号検索(0)  
電話番号検索画面を表示する。

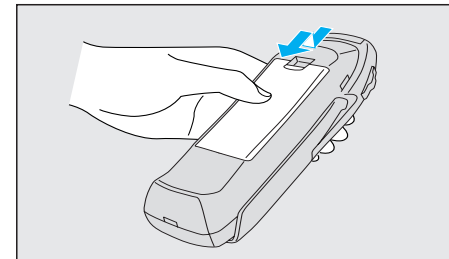
検索  
メニュー画面(行き先:他の方法)を表示する。

スライドカバーを開くとき、強く引っ張らないでください。はずれたり、壊れたりする場合があります。

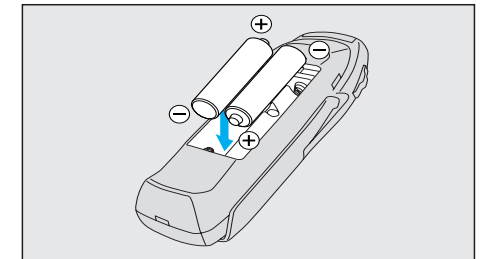
# 準備・確認

## リモコンに電池を入れるには

ふたを開ける。



電池を入れて、ふたを閉める。



使用電池：単3形乾電池(R6PU)2個

電池寿命：通常の使用状態(常温時)で約5カ月(マンガン乾電池)

電池の取り扱いについては、取り扱いの注意書きをよくお読みください。(P.9ページ)

## リモコンの使用範囲について

CN-HDS950MD

CN-HDS900D

リモコン受光部

約20° 約20°

約20° 約20°

約20° 約20°

側面図

## 操作切り替えスイッチについて

リモコンの機能を切り替える。

ナビ  
NAVI: 通常は「NAVI」側で使用してください。

ナビ  
AV: ナビゲーション画面を表示させたまま、AV機能(DVD再生など)を操作するとき。

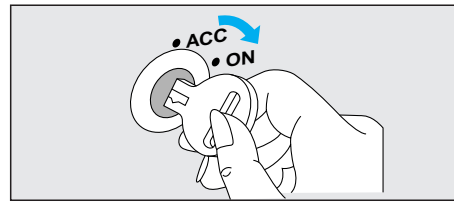


準備・確認

各部のなまえとはたらき

## 電源を入れるには (CN-HDS950MD)

- 1 車のエンジンをかける。  
またはACCに入れる。  
ナビゲーションの電源が入ります。  
エンジン(またはACC)を切ると、ナビゲーションの電源も切れます。



- 2 **OPEN/CLOSE** を押して、  
モニターを立ち上げる。

モニターが立ち上がります。

途中で止まったときは

**OPEN/CLOSE** を押してモニターを収納し、もう一度立ち上げなおしてください。



- 3 警告画面の注意事項を確認して、  
**確認** にタッチする。

現在地画面(自車位置)が表示されます。  
リモコンで操作するときは、**決定** を押してください。

**AV** を1秒以上押すと、画面表示を「切」(モニターOFF)にできます。

[イルミネーション(ボタン照明など)は、OFFになりません。]

もう一度押すと再表示されます。

設定によって、画面表示と音声出力を同時に「切」(OFF)にできます。

(※AV編:「音声/映像の設定を変える」)



### お知らせ

AV画面(テレビ画面など)が表示されたときは、**現在地** を押すと、ナビゲーション画面に切り替わります。  
長時間ACCをONにしたままでエンジンをかけない場合、バッテリーがあがる原因になります。

### お願い

電源は、必ず停車してから入れてください。

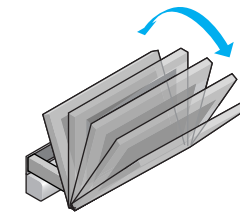
できるだけオープニング画面が終了するまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。



## モニターの角度を調整するには (CN-HDS950MD)

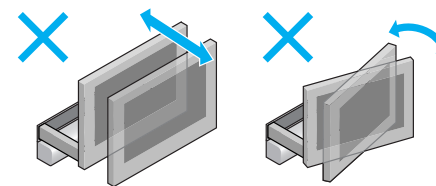
- 1 モニターが立ち上がった状態で  
**TILT** を1秒以上押す。  
モニターポジション画面が表示されます。

- 2 **ALBUM/FOLDER** を押して、調整する。  
角度は無段階で調整できます。  
操作を終了するには、**TILT** を押してください。



### お知らせ

前後の位置調整や左右の角度調整はできません。



## モニターを一時的に前に倒すには (CN-HDS950MD)

モニターの背後にあるスイッチなどを操作するとき、一時的にモニターを前に倒せます。

- TILT** を押す。

再度押すと、もとに戻ります。

### お願い

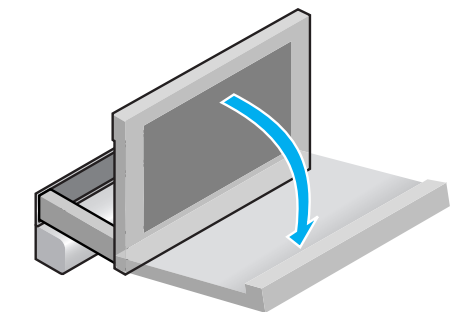
モニターを無理に動かさないでください。

モニターの動きを妨げたり、無理な力を加えたりしないでください。

モニターの上に物を置かないでください。

モニターに強い衝撃を与えないでください。

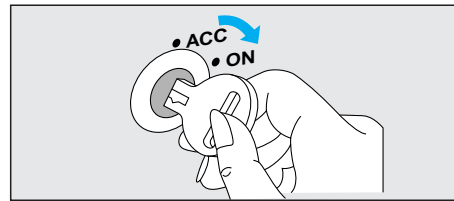
(荷物の出し入れ時などに、気を付けてください。)



## 電源を入れるには (CN-HDS900D)

### 1 車のエンジンをかける。 またはACCに入れる。

ナビゲーションの電源が入ります。  
エンジン(またはACC)を切ると、ナビゲーションの電源も切れます。



### 2 警告画面の注意事項を確認して、 確認 にタッチする。

現在地画面 (自車位置) が表示されます。  
リモコンで操作するには、**決定** を押してください。

**AV** を1秒以上押すと、画面表示を「切」(モニターOFF)にできます。  
[イルミネーション(ボタン照明など)は、OFFになりません。]  
もう一度押すと再表示されます。

設定によって、画面表示と音声出力を同時に「切」(OFF)にできます。  
(☞AV編:「音声/映像の設定を変える」)



#### お知らせ

AV画面(テレビ画面など)が表示されたときは、**現在地** を押すと、ナビゲーション画面に切り替わります。  
長時間ACCをONにしたままでエンジンをかけない場合、バッテリーがあがる原因になります。

#### お願い

電源は、必ず停車してから入れてください。  
できるだけオープニング画面が終了するまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

## 音量を調整する

### CN-HDS950MDの場合



ソースごと(TV/DVD・CD/MD/ラジオ)に記憶されます。

ナビゲーションの音量は、システム設定の「音量・ナビミュート」から設定してください。  
(☞ナビ編:「利用に応じた設定に変える」)

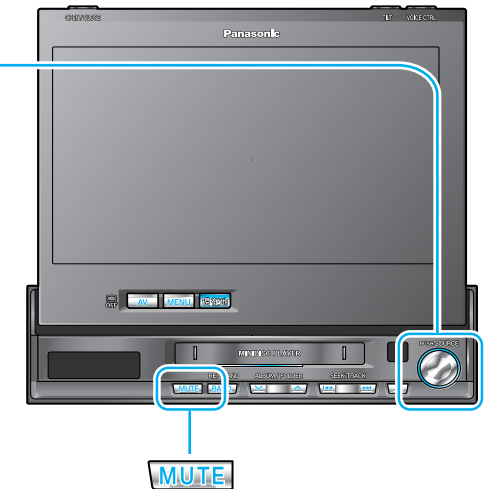
一時的に消音するには(ミュート)

**MUTE** を押す

画面右下に「MUTE」が表示されます。  
解除するには、もう一度押す。

#### お知らせ

ミュート時の音量の下がりかたは、設定によって異なります。(☞AV編:「音声/映像の設定を変える」)

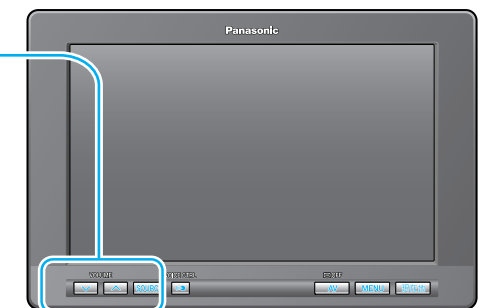


### CN-HDS900Dの場合



ソースごと(TV/DVD・CD/ラジオ)に記憶されます。

ナビゲーションの音量は、システム設定の「音量・ナビミュート」から設定してください。  
(☞ナビ編:「利用に応じた設定に変える」)



ラジオを聞くには、別売のAVマスターユニット(CA-TA900D)が必要です。

## 自車位置を確認するには

GPS衛星から信号を受信して、自車位置が表示されます。見通しの良い場所で確認してください。

初めて電源を入れたときは、自車位置と異なる地図が表示されますが、GPS衛星からの信号を受信し、しばらくすると自車位置付近の地図（現在地画面）が表示されます。

### 1 GPSマーク( **GPS** )が表示されていることを確認する。

GPSマークが表示されないときや点滅が継続するときは、受信状態を確認してください。(ナビ編：「確認・設定する」)



### 2 **現在地** を押して、現在地画面を表示させる。

リモコンで操作するには、**現在地** を押してください。



CN-HDS950MD

### 3 見通しの良い道路を、そのまましばらく走行する。(約1時間)

地図画面上の自車マークの位置と実際の自車位置との誤差が補正されます。



CN-HDS900D

## 自車位置が正しく表示されないときは

以下のような原因が考えられます。

ビルの谷間などを走行した。(GPS衛星から信号を十分に受信できなかった。)  
→ GPS衛星からの受信状態を確認のうえ、見通しの良い道路を走行してください。

GPSアンテナを車内に取り付けている。  
→ 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。

別の車に本機を載せ替えた/同じ車でタイヤをローテーションした・交換した。  
→ 車両信号情報をリセットしてください。(ナビ編：「確認・設定する」)